



か ん な び  
**Kannabi**

令和 6 年

10 月号

令和 6 年 10 月 28 日



～ボランティアでつながりたい～

★図書室利用状況

9 月の開室日 12、19、26 日  
計 3 日

小学部	4 人	5 冊
中学部	19 人	47 冊
高等部	5 人	10 冊
教員	0 人	0 冊
<b>計</b>	<b>28 人</b>	<b>63 冊</b>

10 月の開室日 3、10、17、24、31 日

★その他の活動

9/26 (木) 環境整備

10/21 (月) ベルマーク活動

★11 月の活動予定日

11/7、14、21、28 日 図書室開放

11/14 (木) ベルマーク活動

11/28 (木) 環境整備

★8/8 (木) 令和 6 年度「学校支援活動」関係者研修に参加しました。

最初に府地域コーディネーター大谷さんの「学校と地域の望ましい関係づくり」についての講演、後半は 4、5 人の班に分かれ学校と地域の連携がうまくいくコツやポイントについて話し合いました。先生や学校事務職員、そして私のようなボランティアと様々な方面からの意見を聞くことができたのはとても良かったです。最後には動画撮影もあり、私たちの班は「みんなの笑顔が心の居場所です」をキャッチフレーズにハートポーズで動画におさまりました。

学校と地域の円滑な関わりのために何が必要か、改めて考えるいい機会をいただきました。先生方の実情を踏まえ、気軽に頼ってもらえるボランティアの一員でありたいなあと、しみじみ感じながら帰途につきました。

○おすすめ本○

『重い自閉症のサポートブック』

高橋みかわ著 ぶどう社 160 p

学年、学部が変わるときや、防災の観点から、子どものサポートブックを作ろうとして挫折した、という経験はありませんか。

こちらの本は、タイトルどおり、著者が息子さんのために作ったサポートブックを具体例として、サポートブックの書き方を丁寧に解説しています。それだけでなく、著者なりの解釈で、重い自閉症児の行動を観察、分析し、その原因やサポート方法を解説しているので、障害特性を理解する助けにもなります。

個人的な意見を申しますと、この本はたいへん参考になるいい本ですが、これと同じものを作ろうとすると、1分で挫折します。挫折した結果、私は形式を無視して、気づいたことを箇条書きで書き、学校で作っていただいている「個別の教育支援計画」に添付することにしました。それをたま～に更新しています。

難しく考えずに、ご自分のやりやすい方法で、サポートブック作りにチャレンジしてみてくださいね。😊

